

# WRM

## 男子・女子とも千葉県勢が制覇 二連覇達成!

## 女子は TLSが初優勝

### 第20回全国卓球権大会NEWS

No. 3 神奈川・小田原アリーナ

今大会は、34都道府県からのエントリー。男子97チーム、女子53チームの合計150チームの参加で熱戦がくりひろげられた。

男子は、シードの7チームが順当に勝ち上がり、前回準優勝のTRFやエスターなども大学卒業すぐの選手を補強するなど、準々決勝以降は接戦が多く見ごたえのある試合が多かった。とくに第1シードのWRMに挑んだ紫遊クラブ(京都)の善戦が光った。

男子の準決勝は、前回優勝のWRM(千葉)と久しぶりの出場で過去3度の優勝経験を誇るTEAMSATOの対決となったが、WRMが勝利。もう一つの準決勝はエスター対TRF(A)となったが、エスターが3対2で接戦を制し、はじめての決勝進出を果たした。

WRM対エスターの決勝戦はエース対決を制したWRMが地力を発揮し、3-0のストレート勝ちで2連覇達成。

#### 【一般男子団体戦】

- 優勝 WRM(千葉)
- 準優勝 エスター(神奈川)
- 3位 TEAM SATO(兵庫)  
TRF(A)(千葉)



#### ★優勝コメント★ WRM(千葉)

昨年のスポーツ祭典に続き二連覇です。チームリーダーの山口隆一さんは、「仲間の強さに助けられました。第一シードのプレッシャーがありましたが、優勝し喜びが沸いてきました。仲間は実業団選手、道場主、メーカーと卓球好きの全員20代の仲間、次回も連覇を目指したいです」とコメント。

※大会記録はホームページに掲載します。

女子は、ベスト4に東京勢が3チーム、千葉が1チームで関東が独占。

決勝戦は、2年前の個人戦優勝の村山選手を擁するTLSが初優勝を果たした。

#### 【一般女子団体戦】

- 優勝 TLS(千葉)
- 準優勝 愛卓TTC(東京)
- 3位 クラブRUNA(東京)  
スマイル(東京)



#### ★優勝コメント★ TLS(千葉)

チームリーダーの村山真実さんは2010年の大会ではシングルスに出場し優勝した経歴の持主です。「TLSの仲間を誘い合って参加し、初優勝は感激です。スポーツ連盟の大会は優しさがあって参加しやすい。雰囲気も明るくて堅苦しくなくリラックスして参加できるのが良いです」と話してくれました。

#### 【フォトギャラリー】

## インタビュー【参加者の声】

〈酒田市立第二中学校〉(山形県)  
今回初めて参加しました。全国のレベルは高いなあ、と感じました。また参加したいです。



〈あすなろ〉(長崎県)  
試合は緊張しましたが、3-0で勝つことができました。小田原まで遠かったです。参加してよかったです。今回の目標は達成しました。



〈飛鳥クラブA〉(東京都)  
女子前回優勝チーム。今回は組合せが厳しいですね。体育館施設は全体的に良いですね。

〈日本航空高校〉(山梨県)  
山梨県の高校ナンバーワン。普段の高校生との対戦と違って大人の選手と対戦して勉強になりました。残念ながら2敗でした。(選手)全体的にサーブプレシーブのところ差が出てしまいました。ラリーは高校生でもパワーで押せるところもあるが、大人の細かい技術・駆け引きにまったく歯がたちませんでした。(監督)



〈ぺんぎん〉(神奈川県)  
2勝して決勝トーナメント進出。この大会は3年前に参加しました。大和市の高校OGが中心でつくっているクラブです。今回の目標はズバリ優勝。  
〈選手宣誓をした渋谷さん〉緊張しましたが三田村さんに助けていただきました。貴重な経験になりました。



〈KSクラブ〉(福井県)  
初めて参加しました。この大会は人数が多く出られるので楽しく、おもしろいです。予選は1勝1敗で決勝トーナメント進出はかないませんでした。福井県の私立啓新高校のOBが中心になっているクラブです。



〈南郷クラブ〉(長野県)  
一試合目は3対1で勝ちました。いままでは若かったのですが、今はこのような大会に参加できることがうれしいです。大会を楽しみたいです。



〈ちゅ〜ずでい〉(大阪府)  
試合には負けたけど、明日観光して帰ります。大阪市福島区の男女60人のチーム。毎週火曜日に練習しています(チーム名の由来)。このチームは仲が良く、宴会が大好き。お店に行くといつも「うるさい！」って怒られています。

〈グッチーズ〉(青森県)  
今回初めて参加しました。試合のほうは残念ながら2敗でした。レベルが高いです。チームは地域の混合チームで、遠征にはよく行きます。練習はほとんど毎日夜しています。レベルアップして、また参加します。



〈川崎卓球ジム〉(神奈川県)  
チームリーダーの金井さんは中学生のとき(13年前)にこの大会に出場しました。今年、川崎北部の小田急生田に卓球ジムを開き、中学・高校時代の友人たちとチームをつくり、このチームとして本大会に初めて参加しました。「アットホームな雰囲気です。いろいろな人と試合ができるのが楽しいですね。優勝をめざします。自分を含め仲間はドライブが得意です。卓球ジムはアットホームでわいわいと卓球をやっています。ホームページを開設してますので見てください。」